

大府市オーガニックビレッジ宣言



大府市は、愛知用水による豊かな恵みのもと、果樹や露地野菜などの栽培が盛んな「都市と自然環境が調和したまち」です。「サステイナブル健康都市」として、環境にやさしいまちづくりを進めており、地名の「大府」と「オーガニック」を掛け合わせた「おおぶニック」の愛称で有機農業に取り組んでいます。

市民団体「Farm to Table」と農家が協働でスタートした有機農業による米づくりをきっかけとして、生産者団体「おおぶニックのWA」を中心に生産者と市民団体、市民、行政の連携により、有機農業の担い手育成や有機農業で生産した農産物の給食提供、食育、援農の取組を進め、有機農業の輪が広がってきました。

こどもたちの輝く未来に美しい地球環境を引き継いでいくためにも、地域の人財と限りある資源を活用した官民連携での有機農業の取組を加速することを誓い、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和6年11月22日

大府市長 岡村秀人

